

～ 唐津市短観 令和2年度上半期調査結果 ～

- 現況は「悪い」（現況DI：▲62）、見通しは「悪くなる」（見通しDI：▲49）
- 新型コロナウイルスの影響が続いており、すべての業種において現況、見通し共に悪い。

■調査概要

調査時期： 令和2年7月
 調査方法： 郵送による回答
 調査内容： 前期と比較した今期（令和2年4月～6月）の景況感および
 今期と比較した次期（令和2年7～12月）の見通し
 調査対象： 唐津市内の事業者から抽出した7業種142事業所
 回答数： 119（回答率84.4%）
 分析： 唐津市

■当期の結果概要

現在の景況感は「良い」6.7%に対し、「悪い」が68.9%と大きく上回り、現況DIは▲62ポイントとなりました。業種別に見ても、すべての業種において現況DIがマイナスとなっています。前回調査の現況と比較すると、緊急事態宣言に伴う営業自粛もあり宿泊業と飲食業では「悪い」が100%となっています。

6か月後の見通しについては「悪くなる」が54.6%、「変わらない」が39.5%と引き続き景況感は悪い状態が続くもしくはさらに悪くなる見通しとなっております。業種別で見ても、すべての業種において見通しDIがマイナスとなっており、新型コロナウイルスの影響が引き続き見られます。特に宿泊業、卸売・小売業の見通しDIは共に▲80ポイントを超えており、新型コロナウイルスの感染拡大が特に大きく出ている模様です。

	前年調査	前回調査		現在の景況感			現況	6か月後の見通し			見通し		
	現況 DI	現況 DI	見通し DI	回答数 (n=)	良い (%)	普通 (%)	悪い (%)	DI (%ポイント)	回答数 (n=)	良くなる (%)	変わらない (%)	悪くなる (%)	DI (%ポイント)
総合	▲26	▲53	▲77	119	6.7	24.4	68.9	▲62	119	5.9	39.5	54.6	▲49
①農業	0	▲42	▲58	8	25.0	25.0	50.0	▲25	8	12.5	62.5	25.0	▲13
②建設業	▲5	▲28	▲83	19	5.3	47.4	47.4	▲42	19	10.5	63.2	26.3	▲16
③製造業	▲50	▲38	▲62	31	9.7	32.3	58.1	▲48	31	6.5	54.8	38.7	▲32
④宿泊業	10	▲75	▲100	10	0.0	0.0	100.0	▲100	10	0.0	20.0	80.0	▲80
⑤卸売・小売業	▲52	▲80	▲76	25	8.0	16.0	76.0	▲68	25	0.0	16.0	84.0	▲84
⑥飲食業	▲21	▲65	▲100	16	0.0	0.0	100.0	▲100	16	6.3	18.8	75.0	▲69
⑦運輸業・その他のサービス業	0	▲50	▲75	10	0.0	40.0	60.0	▲60	10	10.0	40.0	50.0	▲40

■当期の主なコメント

現在の景況感	良い	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍がいつ迄続くかで状況が長引く可能性有（卸売・小売業）
	普通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの状況次第で良くもなれば悪くなる可能性もある。今後の見通しを予測することが困難。（製造業） ・ コロナウイルスの影響で5月より景気が悪化している。
	悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ、雨、災害等でよい印象がない（製造業） ・ コロナの影響で前年度より大きく売上げが減少した。（製造業、宿泊業、卸売・小売業、飲食業ほか多数）
6か月後の見通し	良くなる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月1日まで休業、1日以降再開し少しずつ客足が延びている。コロナのため、三密、消毒、換気等に気を付けているが、県外の人が多いので、この先、去年以上になることは少ないと思われる。（その他のサービス業）
	悪くなる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々淡々と、嵐が過ぎ去るのを待つのみ。コロナが終息することを待つのみ。（飲食業） ・ 唐津くんちが開催されなければ、かなり厳しい状況。しかしコロナも恐い。（卸売・小売業）

唐津市短観（唐津市短期経済観測調査）とは？

各企業からの調査結果である「良い」「普通」「悪い」の3通りで回答したものを集計して、D I※で表したもの。D Iは「良い」という回答の比率から「悪い」という回答の比率を引いて指数化するため、全調査企業が「良い」と回答すれば100、全ての企業が「悪い」と判断すれば▲100となり、ゼロが景気の拡大縮小の分かれ目の目安となる。

※D I（Diffusion Index）：企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の短観（全国企業短期経済観測調査）などで用いられている。